

## 地域協働学部

### ■地域協働学科

#### 【養成する人物像】

地域協働学部は、地域理解力、企画立案力、協働実践力という3つの知識・能力を統合した「地域協働マネジメント力」を有し、多様で複雑な地域の課題を発見・分析・統合し、産業の分野や領域の壁を越えて人や組織などの協働を創出でき、卒業後即戦力として活躍できる「地域協働型産業人材（6次産業化人、地域協働リーダー）」を養成します。

#### 【求める学生像及び高等学校段階で修得すべき内容・水準】

##### 知識・技能

1. 入学までの過程で理系・文系を問わず幅広い教科を積極的に学び、地域協働に関連する専門的知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として、高等学校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している。

##### 思考力・判断力・表現力

1. 論理的思考力と理性的判断力を持って物事に取り組むことができる。
2. 自らの行動や体験について深く見つめ直し、客観的に分析することができる。
3. 自分の表現を客観的に見つめ、他者に伝わる表現を心がけており、口頭と文章の両面にわたって十分な表現力を持っている。
4. 豊かな教養に裏打ちされた能力で、課題の発見・探求とその解決にあたることができる。

##### 主体性・多様性・協働性

1. 学生同士の協働を基礎として、チームとして考え、行動し、課題の解決にあたることができる。
2. さまざまな行動体験がある。
3. 地域や日本社会に生起する問題の解決に挑戦する行動力を有する。

##### 関心・意欲

1. さまざまな問題領域の知識や技術に対して関心がある。
2. 地域や日本社会に生起する問題に関心がある。
3. 地域社会に存在する諸課題とその実践的解決、特に地域産業の振興に関心があり、積極的に地域社会の人々と協働する意欲がある。
4. さまざまな行動体験を自らのキャリア形成や地域社会の人々の協働に活かす意欲がある。

#### 【入学者選抜方法と評価する能力】

##### 一般選抜（前期日程）

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト	◎	○		
個別試験等	小論文	◎		○
	面接	○	◎	◎

##### 学校推薦型選抜 I（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
グループ活動及び振り返り 演習適性試験	○	◎	◎	◎
作文	○	◎	◎	◎
面接	○	◎	◎	◎

##### 総合型選抜 I（大学入学共通テストを課さない選抜）

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
第1次選抜	講義理解力 試験	◎	◎	○
	ゼミナール活 動適性試験	○	◎	◎
第2次選抜	口頭試問を含 む面接	○	◎	◎